

2023年版環境レポート



発行年月日：

2023 年11月4日



有限
会社

森木組

目次

組織の概要	1
対象範囲（認証・登録範囲）、レポートの対象期間及び発行日	2
環境経営方針	3
環境管理組織体制	4
環境活動への取組の全体概要	5
環境経営目標	6
環境経営活動計画（環境経営計画）	7
環境経営目標の実績 （1）環境経営目標の過去実績（グラフ）	8
環境経営活動計画の取組結果とその評価	9
次年度の取組内容 （1）環境経営目標 （2）環境経営活動計画（環境経営計画）	10
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並び違反、訴訟等の有無	11
代表者による全体評価と見直しの結果	12

発行日： 2023 年11月4日
発行責任者：環境管理責任者 保木龍一郎
次回発行予定： 2024 年11月頃

1.組織の概要

【事業所名】 有限会社森木組

【代表者氏名】 代表取締役 森木正一

【所在地】
本社 高知県吾川郡いの町4972番地1

【環境管理責任者氏名及び担当者連絡先】

環境管理責任者氏名 保木龍一郎

連絡先担当者 四宮 柊

連絡先 TEL: 088-892-3609
FAX: 088-893-4797
E-mail: morikigumi@viola.ocn.ne.jp

【事業活動の内容についての簡単な記述】

建設業

建設業許可

許可番号: 高知県知事許可(特-4)第5657号

許可年月日: 2022年07月19日

建設業の種類:	土木工事業	建築工事業	とび・土工工事業
	石工事業	鋼構造物工事業	舗装工事業
	しゅんせつ工事業	水道施設工事業	

産業廃棄物収集運搬業許可番号:03900060178(自社のみ)

許可年月日:令和6年4月9日

【事業規模】

設立年月日 1985年03月11日

資本金 2,000万円

◆-----◆		2021 年度	2022 年度	2023 年度
工事件数	(件)	75	66	80
完工高	(百万円)	963	589	448
従業員数	(名)	26	26	23
事業所敷地面積	(㎡)	660	660	660
事業所延べ床面積	(㎡)	162	162	162

従業員数は、8月31日現在

会計年度

前年9月 ～ 当該年8月

2.対象範囲、レポートの対象期間及び発行日

【対象範囲（認証・登録範囲）】

有限会社森木組（全組織・全活動・全従業員）

全社（本社） 高知県吾川郡いの町4972番地1

【レポートの対象期間】

2022 年9月 ～ 2023 年8月

【環境レポートの発行日】

2023 年11月4日

【作成責任者】

環境管理責任者

保木龍一郎

対象となる持続可能な開発目標 (SDGs) 範囲



SDGs No.	項目	当社対象有無	備考
1	貧困をなくそう		オーガニック
2	飢餓をゼロに		オーガニック、フェアトレード
3	すべての人に健康と福祉を	○	高齢者雇用
4	質の高い教育をみんなに	○	環境教育の実施
5	ジェンダー平等を実現しよう		障害者雇用
6	安全な水とトイレを世界中に		水道使用、節水、雨水利用
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに		再生可能エネルギー使用
8	働きがいも経済成長も	○	高齢者雇用、障害者雇用
9	産業と技術革新の基礎をつくろう		低燃費、長寿命化、環境負荷低減
10	人や国の不平等をなくそう		高齢者雇用、障害者雇用
11	住み続けられるまちづくりを	○	CO ₂ 削減、エコドライブ
12	つくる責任つかう責任	○	コピー用紙削減、環境配慮工事
13	気候変動に具体的な対策を	○	CO ₂ 削減、省エネ、環境配慮工事
14	海の豊かさを守ろう	○	下水道、排水処理の場合
15	陸の豊かさを守ろう	○	緑化、植林、社有林の保全
16	平和と公正をすべての人に		寄付、環境教育
17	パートナーシップで目標を達成しよう		寄付、環境教育

3.環境経営方針

【環境経営理念】

有限会社森木組は高知県吾川郡いの町を中心に、土木工事、建築工事の建設業を行なっています。

事業活動を通じて、心豊か、緑豊か、環境負荷の少ない社会を目指しております。

建設業の事業活動において環境負荷低減を行ない、継続的改善による環境経営を推進し、次世代に豊かな自然環境を引き継いでいくことに努めます。

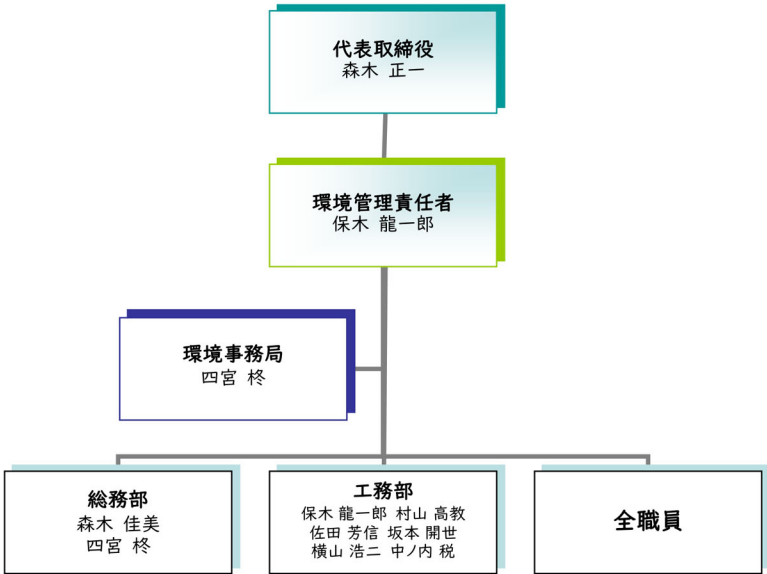
【基本方針】

以下の方針を決めて、積極的に取り組みます。

1. 資材調達から施工までの各段階において、環境負荷の少ない事業活動を推進していきます。
2. トラック・重機・車輛の燃料使用量削減を行ない、二酸化炭素排出量削減に努めます。
3. 事務所・現場における電力使用料削減を行ない、二酸化炭素排出量削減に努めます。
4. 工事及び事務所における廃棄物発生量を削減し、排水量の削減に努めます。
5. 事務所・現場における水使用量を削減し、排水量の削減に努めます。
6. 事務用品及び調達資材のグリーン購入を優先します。
7. 環境関連の法令、条例その他を遵守します。
8. 社員に環境教育を行ない、環境に配慮した工事を行なっていきます。
9. この環境経営方針は、全社員に周知徹底し、環境レポート等により社外へも公表します。

2018年9月1日
代表取締役 森木正一

4.環境経営組織体制



環境経営システム 役割・責任・権限表

	役割・責任・権限
代表者	△環境経営に関する統括責任 △経営における課題とチャンスの明確化 △環境経営システム実施に必要な人、設備、費用、時間、技能・技術者等を準備 △環境管理責任者を任命 △環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 △環境経営目標、環境経営計画・環境管理組織体制を承認 △代表者による全体評価と見直し実施 △環境経営レポートの承認
環境管理責任者	△環境経営システムの構築、実施、管理 △環境関連法規等の取りまとめ表を承認及び遵守評価の実施 △環境経営目標、環境経営計画・環境管理組織体制を承認 △環境活動の取組結果を代表者へ報告 △教育訓練（緊急事態を含む）の実施を指示 △是正・予防処置の決定・指示 △環境レポートの確認
環境事務局	△環境管理責任者の補佐、EA21委員会の事務局 △環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 △環境経営目標、環境経営計画、環境管理組織体制原案の作成 △環境活動の実績集計 △環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 △環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 △環境関連の外部コミュニケーションの窓口 △環境経営レポートの作成、公開
部門長	△自部門における環境方針の周知、従業員への環境教育訓練実施 △自部門に係る環境活動計画の実施、達成状況報告 △自部門に係る緊急事態訓練の実施 △自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
従業員	△環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 △決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

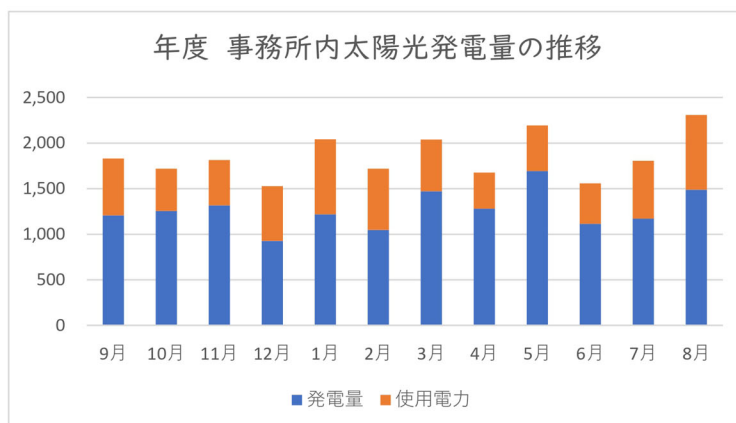
5.環境経営活動への取組の全体概要

当社は「エコアクション21建設業者向けガイドライン2017年版」をもとに、環境負荷の自己チェックを行ない、環境目標の達成状況を評価し、改善に取り組んでいます。

<全体概況>



■電力使用量の大幅削減を目指すため、平成23年9月より事務所に太陽光発電を設置しています



年間発電量： 15,180 kWh

売電量： 8,136 kWh ()
 自社利用： 7,044 kWh ()

54%) %
 46%) %